



知的障がいのある方の 高齢期を考える

(意思決定支援と看取り)

Just living my best life.

2026年
3/13 金

会場・Zoomを利用したオンライン研修

時間・13:00～15:00

参加費
2,000円

共に考え、共に学びましょう!

ご講演内容

知的や発達に障がいのある方の高齢化問題に直面し、何とかしなくてはと考えてはいるが、実際にどう対応したら良いのかということに戸惑っている方も多いのではないのでしょうか?

言葉での意思把握が難しかったり、支援者と本人の価値観にずれがあったりするなど、意思決定支援にはさまざまな課題があります。しかし大切なことは、将来の医療や介護について、本人が事前に考え、家族や医療関係者と話し合い、共有認識を持つことが大切です。

本講演では、意思決定支援のプロセスとガイドラインについてお話をいただき、本人の意思を「見える化」する方法や看取りに関する考え方について、症例を交えてより具体的にお話をさせていただきます。

講師 根本昌彦先生

独立行政法人
国立重度知的障害者総合施設のぞみの園
研究課 研究員 参事 (ターミナルケア)



お申込み <https://x.gd/zvZ3N>

主催: 社会福祉法人はるにれの里 STP(特別な配慮が必要な人たちに対するプロジェクトチーム)

後援: 北海道 / 一般社団法人北海道知的障がい福祉協会 / 自閉症援助技術研究会

お問い合わせ STP事業部 Email:stp@harunire.or.jp TEL:0133-62-8360